

アミロイドーシスに関する患者さんの 情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター臨床検査科では、「日本病理剖検輯報（にはんびょうりぼうけんしゅうほう）に基づく全身性アミロイドーシス各病型頻度の疫学調査」に参加することになりました。

現在アミロイド前駆タンパク質の違いに基づき、36種類のヒトアミロイドーシスが同定されています。この研究の目的は、アミロイドーシス患者さんのアミロイドーシスの病型を明らかにすることです。

この研究のため、2017年1月1日～2018年12月31日までに解剖された方のアミロイドの調査を行います。対象となるのはアミロイドーシスと診断された方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性、臨床診断、病理診断、治療、病理標本）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります福井大学分子病理学分野に【郵送】にて送付され厳重に管理されます。本研究における他の参加施設情報については<http://amyloidosis-research-committee.jp/epidemiological/>をご覧ください。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年9月

研究責任者

東京医療センター臨床検査科

白石 淳一

連絡先 03-3411-0111 (代)